

代表・一般質問



市政を問う!

◎ 代表 質問

神谷 謙太郎 「4年度施政方針並びに予算案大綱」
(とよかわ未来)

大場 昌克 「4年度施政方針並びに予算案大綱」
(清廉の会)

井川 郁恵 「4年度施政方針並びに予算案大綱」
(公明党市議団)

佐藤 郁恵 「新型コロナ感染症対策」「市民の命と暮らしを守る施策」「基本理念1『暮らしやすさ第1豊川市』」「基本理念2『子育て豊川応援団』」「基本理念3『市民と創る協働のまち』」



◎ 一 般 質 問

富 田 潤 「選挙事務」

加 藤 典 子 「L G B T Q」

横 田 光 正 「公共建築物等の木造化、木質化」

倉 橋 英 樹 「地域経済、企業への支援策」「職員による議会討論及び質疑などの原稿作成」

中 村 浩 之 「東三河ドローン・リバー構想推進協議会の取り組み」

安 間 寛 子 「コロナ禍の今こそ、命、暮らし、営業を守る豊川市政を」「市内のバス、タクシーを利用し、安心して生活するために」

早 川 喬 俊 「精神疾患の医療保険体制及び福祉体制」

木 本 朗 善 「行政デジタル化の取り組み」

柴 田 輝 明 「多様化する災害への対応状況」「本市消防力の充実強化に向けて」

代表 質問 と は ?

各会派から1名代表して、市長の予算案大綱説明及び所信表明・施政方針に対して質問することです。質問時間の制限はなく、一括方式(質問回数3回)で行っています。

一 般 質 問 と は ?

議員が、市の行政全般にわたって、執行機関に対して事務の執行状況や将来に対する方針などを質問することです。質問時間は、通常は議員1人当たり30分(答弁の時間を除く)ですが、3月定例会においては、12月定例会に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として20分に短縮して行いました。質問方式は、一括方式(質問回数3回)または一問一答方式(質問回数無制限)で行っています。

ここに掲載した一般質問の内容は抜粋したものですので、詳しくは、ホームページで公開するインターネット中継(録画)、会議録をご覧ください。

議員ごとにインターネット中継(録画)にアクセスできるQRコードを掲載しています。



八幡駅周辺地区

【問】 4年度予算編成で特に留意した点や特徴、重点施策は。
【答】 地域経済の活性化に重点を置き、積極的な姿勢で編成した。マニフェストの3つの基本理念に沿い、八幡駅周辺地区の道路等の基盤整備や消防団員の処遇改善等に取り組む。



とよかわ未来代表

神谷 謙太郎



4年度施政方針並びに
予算案大綱について

【問】 新型コロナウイルス感染症への対応は。
【答】 町内会での電子回覧板の実証実験等による接触機会の低減や、市民病院への医療体制支援等に取り組む。今後予定する事業等は、感染症対策に万全を期した上で実施していく。
【問】 八幡駅周辺地区の交通対策に係る事業の変更点や地域要望は。
【答】 地権者からの要望により、一部の開水路のボックスへの変更等を行う。道路は水田等に囲まれており、農閑期を待つて施工するため工期を延伸するが大規模小売店舗の開業までに供用開始予定。



清廉の会代表

大場 昌克

4年度施政方針並びに
予算案大綱について

【問】 主な防災対策は。

【答】 4年度に作成予定の新しい防災マップは、全市域の情報を掲載してA4版の冊子とし、洪水ハザードマップは、音羽川及び佐奈川の水防法に基づく想定最大規模の洪水浸水想定区域図の公表を受け、最新情報に更新す

る。各4万部を印刷、希望者へ配付し、ホームページ等に掲載する。

【問】 市政施行80周年記念事業の準備は。

【答】 各種団体の代表者や公募委員等で構成する市民会議を開催し、実施計画を策定予定。

また、全市的に機運を高めるため、キャッチフレーズの募集やPR活動に取り組んでいく。

【問】 地域経済を回す事業についての考えは。

【答】 プレミアム付商品券やとよかわ観光応援クーポンに類似する事業の予算計上はないが、今後の感染状況やそれに伴う経済活動への影響を注視していく。



公明党市議団代表

井川 郁恵

4年度施政方針並びに
予算案大綱について

【問】 医療的ケア児の対応は。

【答】 医療的ケア児保育事業を4年度から試行的に実施する。

【問】 ピロリ菌検査の実施は。

【答】 40健診での実施により、罹患^{りかん}リスクを管理、胃がんの予防教育を促進し、がん検診

事業を効果的に進める。

【問】 ②重層的支援体制への移行に向けた4年度の取り組みは。

【答】 ②包括的相談支援事業と多機関協働事業に引き続き取り組む。

また、通いの場等の地域資源とつなぎ、社会との接点を回復する参加支援について、対象者に寄り添った取り組みを検討していく。

【問】 スクールソーシャルワーカーの役割と市の対応は。

【答】 4年度から配置し相談体制の充実を図る。問題を抱える児童生徒の家庭環境への働き掛けや学校内のチーム体制の構築等を行う。



日本共産党豊川市議団代表

佐藤 郁恵

4年度施政方針並びに
予算案大綱について

【問】 消費税率の引き下げを求める考えは。

【答】 引き下げを求める考えはない。

【問】 ③インボイス制度が零細小企業等に与える影響は。

【答】 導入後は、適格請求書発行事業者以外からの仕入れに係る消費税額を控除できなくなる影響は。

なる。一定期間は経過措置が設けられているが、事業者への影響は大きいと認識している。

【問】 愛知御津駅橋上化の財源確保の見通しは。

【答】 駅は^④都市機能誘導区域内で、複数の補助事業がある。詳細設計やJRとの協議が進む中で、補助対象となるよう検討していく。

【問】 就学援助の拡大、学校給食の無償化は。

【答】 ともに実施の予定はない。

【問】 同性パートナーシップ制度を導入する考えは。

【答】 4年度中の導入を検討している。

②重層的支援体制

8050問題やダブルケアなど、地域住民の複合・複雑化した支援ニーズに対応する断らない包括的な支援体制のことで、相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施する。相談支援では、包括的相談支援事業で世代や属性を超えた相談を受け止め、複雑な事例は多機関協働事業につなぎ、課題の解きほぐしなどを図る。市では、5年度からの本格実施を目標に、3年度から移行準備事業を行っている。

③インボイス制度

5年10月1日から開始される消費税の仕入税額控除の方式のこと。適格請求書(インボイス)を発行するためには登録を受ける必要がある。

④都市機能誘導区域

医療・福祉・商業等の都市機能を都市の中心拠点や生活拠点に誘導し集約することにより、これらの各種サービスの効率的な提供を図る区域。



新たな期日前投票所の 設置について



福田 潤



【問】設置に向けた調査・研究は。

【答】具体的な事例はないが、5力所の期日前投票所の状況、市民の要望、配置バランス、従事する人員の確保などを考慮し、継続的に調査・研究を行う必要があると考える。

【問】県内の他自治体

における大規模商業施設への設置状況は。

【答】岡崎市がイオンモール岡崎に設置。イオンモール以外では、豊橋市、半田市、春日井市、豊田市、稲沢市、知多市で設置事例がある。また、名古屋市はイオンモール名古屋茶屋に選挙当日の投票所を設置している。

【問】（仮称）イオンモール豊川に新たな期日前投票所を設置できる可能性と市の考えは。

【答】現時点で協議は行っていないが、他市の先進事例などを踏まえ、市選挙管理委員会で検討するなど、方向性を模索していく。

⑤LGBTQ

レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシャル(両性愛者)、トランスジェンダー(性自認が出生時に割り当てられた性別とは異なる人)、クエスチョニング(自らの性の在り方について、特定の枠に属さない人、分からない人)の頭文字を取った言葉。性的マイノリティ(性的少数者)を表す総称の一つとして使われることもある。

⑥調査

男女共同参画に関する市民意識調査のこと。2年度に策定した市男女共同参画基本計画の基礎資料とすることを目的としたもの。

LGBTQについて



加藤 典子



【問】性差で悩む子供への教育現場の対応は。

【答】生徒指導部等で研修を開催。男女どちらに入ったか分かりにくいトイレの整備に努め、男女混合名簿は、市内ほとんどの学校が導入済みか導入検討中。

【問】第三の制服の検討を行う考えは。

【答】元年度の調査で、自身または身近にLGBTQの方がいると回答した人の割合は8.0%。

【問】パートナーシップ宣誓制度のメリットと導入時期の想定は。

【答】法的効力はないが、公営住宅等への家族としての入居や病院の付き添い等が可能となる。4月中旬からパブリックコメント実施、最短で4年7月から導入可能と考えている。

公共建築物等の木造化、 木質化について



横田 光正



【問】市の取り組みは。

【答】木造化では、市公共建築物等における木材の利用の促進に関する方針を踏まえ、木造を比較検討の選択肢に入れ、木質化では、同方針を踏まえ内装仕上げ等の木質化の検討を設計時に行っている。

【問】公共建築物の木造化が進まない理由は。

【答】法令上の規制など様々な視点から構造を決定するが、耐久性や維持管理面等を考慮し鉄骨造り等が選定されるケースが多いため。

【問】今後の方針は。

【答】法律改正に伴い、木質化の促進が図れるよう市方針の見直しを行う。また、森林環境譲与税や基金を積極的に活用していく。

【問】今後の取組策は。

【答】今まで以上に木造による建築方式や内装等への木材利用を提案し、予算の確保も含め農務課と建築課が協力し、より一層働き掛けが必要と考える。



【問】行政職員による
本会議討論や委員会質
疑の原稿作成の事実。
【答】全庁的な調査を
行い、Q & A 形式等
による資料提供が行わ
れていることを確認した。
【問】原稿作成に係る
作業量は。
【答】3年5月臨時会
から12月定例会までの



倉橋 英樹



職員による議会討論及び
質疑などの原稿作成について

議員への資料提供の状
況は、委員会用答弁に
関するものが35件、討
論に関するものが16件、
その他が5件であった。
【問】35件は行政側作
成の想定質疑か、また、
16件に議員が読み上げ
るだけの原稿があるか。
【答】想定Q & Aを参
考資料として提供した
ケースがあり、また原
稿スタイルの資料が提
供された事例もあった。
【問】原稿の用意をや
める考えは。
【答】議員と論点整理
をする中での資料作成
は議会対応業務の範囲
内と認識しているが、
これまでの調整方法は
検証していきたい。

⑧東三河ドローン・リバー構想推進協議会

本市、新城市、地元企業等で構成されるド
ローンに関する官民協議会で、2年8月に設立
された。

⑨デジタル田園都市国家構想

地方からデジタルの実装を進め、地方と都市の差を縮
めるために、5Gや半導体などデジタルインフラの整備を
進め、全ての人がデジタル化のメリットを享受できる心豊
かな暮らしを実現する構想のこと。国が3年に発表した。



中村 浩之



東三河ドローン・リバー構想推進協議会の
取り組みについて

【問】協議会の設立目
的と活動内容は。
【答】ドローンやエア
モビリティ分野の技術
を活用した、地域経済
の活性化や大規模災害
等の地域課題への対応
のため、3分野の研究
会を設け、実証実験や
製品開発等に取り組む。
【問】4年度の取り組み
みは。
【答】実証実験の受け
入れ等で協力が得られ
るよう施設管理者への
働き掛けに注力し、イ
ベント等の企業・市民
向けPR活動を継続的
に実施して、ドローン
活用に向けた機運醸成
や人材育成につなげる。
【問】今後の方向性は。
【答】国は、4年12月
をめどに有人地帯での
目視外飛行を可能とす
る飛行形態を解禁し、
デジタル田園都市国家
構想には、ドローンに
よる宅配等が挙げられ
ている。社会実装を意
識した活動を展開し、
新しい成長戦略モデル
の構築を目指したい。

⑩地方創生臨時交付金

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時
交付金のこと。

⑪稲沢おでかけタクシー

稲沢市が実施する、高齢者や障害のある方などの外出
支援を目的とした事業。利用登録した上で電話予約し、利
用登録証の提示により、利用料金を2分の1とするもの。
運行日時は、原則月曜日から土曜日の午前8時30分
から午後5時まで、区間は自宅と市内の目的地としている。



安間 寛子



コロナ禍で市民の暮らしを
守る事業は

【問】市の財政調整基
金と地方創生臨時交付
金の状況は。
【答】基金の3年度末
の残高見込みは80億円
程度と想定。交付金は、
4年度は4億5千万円
を見込んでいる。
【問】市内全事業者に
10万円支給する考えと
実施の場合の予算額は。
【答】3年4月1日現
在、75歳以上の方が2
万4547人、一定以
上の等級の障害を持つ
方が6492人、妊婦
または出産後6カ月未
満の方は、2年度の出
生数などを基にした推
測で2144人で、合
計3万3183人。現
時点で行う予定はない。



【問】早期治療における難しい課題への取り組みは。

【答】4年度から保健センターに臨床心理士を1名配置し、相談体制を強化する。

【問】児童の分野における人材育成は。

【答】児童クラブへ児童発達相談センター職員



精神疾患の医療保険体制 及び福祉体制について

早川 喬俊



員の巡回訪問を実施予定で、支援者等への意識啓発などに取り組む。

【問】児童精神科の医療体制は。

【答】市内では民間の3病院。受診は数カ月待ちと聞いており、全国的にも大きな課題。

【問】受診を待つ期間の支援は。

【答】児童発達相談センターに言語聴覚士による相談日を設け、家庭での関わり方などの継続的助言を行う予定。

【問】児童精神科を掲げる医療機関への支援は。

【答】支援の考えは無いが、他自治体の取り組み等を情報収集する。

⑫自治体DX

デジタル技術を活用して、行政サービスを変革すること。



マイナンバーカード（見本）

【問】デジタル庁設置の目的と役割は。

【答】少子高齢化の進展などに対応するため、デジタル社会の形成を任務とし、国民がニーズに合うサービスを選び、多様な幸せが実現できる社会を目指す。

【問】行政手続きのオンライン化は。



行政デジタル化の 取り組みについて

木本 朗 善



【問】国は、マイナンバーカードからの手続きを推進。市は、あいち電子申請・届出システムの利用を推進。ともに、マイナンバーカードを用いて手続き可能。

【問】マイナンバーカードのセキュリティ対策は。

【答】顔認証や暗証番号により本人以外は使用できない仕組み。紛失や盗難の場合はフリーダイヤルで一時利用停止が可能。

【問】市が目指す自治体DXの方向性は。

【答】行政運営の効率化により最適なサービスを受けられるスマート市役所を目指す。



消防署本署

【問】消防需要増加に対応するための考えは。

【答】救急車6台体制は逼迫しつつあり、今後は、施設・車両の充実や計画的な職員の増員を考えている。また、消防団員の処遇改善や加入促進事業等の取り組みを継続し、団員確保につなげたい。



本市消防力の 充実強化に向けて

柴田 輝明



【問】消防署本署庁舎の整備状況は。

【答】女性消防職員の増員が見込まれるため、新庁舎には女性専用スペースを設け、女性が活躍できる環境整備や、消防車両の大型化等に対応できる車庫の施設規模を計画している。

【問】今後における消防力の充実強化は。

【答】危機事案に迅速かつ確実に対処できる柔軟性を持たせた組織づくり、改革への断続的努力が求められている。市民の負託に応えるべく職員が一丸となるべく、次の時代へ向けた本場の意味での充実強化だと考える。